

救急講習主催者へのお願い

～新型コロナウイルス感染防止策の実施～

講習の見直し・連絡先の把握

- ・講習は県内での感染者数・感染地域の状況を考慮し実施してください。
- ・講習日又は講習時間を分けて、受講者数を振り分けてください。
- ・受講者ごとに講習資器材の消毒を行うため、講習時間を長めに設定してください。
- ・講習日以降、受講者の中に新型コロナウイルス感染者又は感染疑いの者が発生した場合は、申込をした署所に連絡してください。その際、受講者の氏名や連絡先が把握できる体制を整えて下さい。



三密にならない会場設定

- ・密閉空間（換気の悪い密閉空間である）
窓の開放・換気時間の設定などを行ってください。
- ・密集場所（多くの人々が密集している）
受講者数の制限や講習場所の広さなど考慮してください。
- ・密接場面（お互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる）
講師と受講者の距離確保・受講者同士の距離確保などを考慮してください。
※講習場所が広範囲になるため、音響設備（スピーカー、マイク等）を使用することがあります。



受付、消毒薬の設置及び受講者の体調管理

- ・講習場所入口に受付の設置をお願いします。※受講者確認と資料配布のため。
- ・受付場所と各ブースに手指消毒液の配置をお願いします。※実技前後の消毒のため。
- ・講習前の体温・風邪症状の有無を確認してください。
- ・息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱等の強い症状のいずれかがある受講者の有無を確認してください。
- ・夏季の講習については、熱中症の恐れがあるため、水分補給等の対策をお願いします。

受講者は必ずマスク着用をお願いします！！

